



7月19日 「共謀罪法」廃止・安倍政権打倒めざす国会前行動



No.518

治安維持法犠牲者  
 国家賠償要求同盟  
 編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都  
 文京区湯島2-4-4  
 平和と労働センター・全労連会館  
 電話 03(5842)6461  
 FAX 03(5842)6462  
 E-mail  
 chian@bz03.plala.or.jp  
 頒価 50円

## 50周年めざし支部を基礎に同盟建設の飛躍を 安倍政権打倒 国民の声が届く政治を

### 主な記事

- 「種まく人びと」DVD上映運動と会員拡大 ..... 2
- 私も一言／高橋 巖（日本大学教授） ..... 3
- 顕彰碑／内田鶴吉・長野県 ..... 5
- 抵抗の群像／熱き文学の情熱生かし続けた・山田喜一 ..... 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 ..... 7

猛暑のなか、みなさんのご奮闘に心より敬意を表します。また、九州北部豪雨をはじめ集中豪雨による被災者のみなさんにお見舞い申し上げます。

8月15日は、72年目の終戦記念日です。日本がポツダム宣言を受諾し、軍国主義を反省し世界に不戦と平和を誓った日です。

「国連会議」では7月7日、人類史上初めて、核兵器を違法とする核兵器禁止条約を122カ国の賛成で採択。唯一の戦争被爆国・日本政府は不参加で、国民の失望をかってています。

7月2日の東京都議会議員選挙は、「共謀罪法」の強行採決や9条改悪など、国政を私物化する安倍・自民党が歴史的な大敗を喫し、過去最低の23議席に凋落。日本共産党は野党共闘の広がり、無党派層や市民運動の支援を受け、2議席増の19議席に躍進。改憲・右翼団体「日本会議」の加入議員は改選前の57人から、25人に半減。

7月23日の仙台市長選挙でも、市民と野党の共同候補・郡和子氏が勝利。市民と野党の共闘を前進させ、安倍政権を打倒し、国民の声が届く政治を実現しようではありませんか。

県本部の大会・総会と支部の総会が始まっています。同盟は、「共謀罪法」廃止署名など、安倍政権打倒の先頭に立ってたたかい、来年の創立50周年めざし、支部を基礎に「種まく人びと」DVDの上映運動をいたるところで開催し入会を訴え、会員拡大と国会請願署名の自主目標を達成しましょう。

## 「種まく人びと」上映運動で支部建設と会員拡大進む

「入らなアカン」と

3人が入会

大阪・池田・箕面支部

支部結成後、6回目の総会を6月17日に箕面市で開催しました。

総会では活動の総括と方針の議論をするともに学習と交流を兼ねた催しを開催してきましたが、今年には同盟創立50周年を記念して製作されたDVD「種まく人びと」を観ることにしました。

役員会で議論する中で、多くの人たちに観てもらうためには「公開」すること、「赤旗」にチラシを折り込むことを決めて準備を進めました。当日の参加者は22人でしたが、うち7人は同盟未加入の方でした。

はじめにDVDを観た後、参加者全員から「ひとこと発言」してもらったところ、なんと3人の方が「本日入会します」と言ってくれました。さらに「入らなアカン」と思っていたとか「赤旗のチラシを見てきた、DVDを観て入会を決めた」の声を聞いて嬉しくなりま

した。

支部準備会で上映

3人が入会

山梨・北杜準備支部

山梨県本部には支部がありません。支部をつくらねば、との県本部の努力はかつてなく高まっています。県本部総会後、動きが始まっています。

北杜準備支部(仮称)のAさんの報告では、5月の第3回支部準備会に8人が参加、「種まく人びと」DVDを上映し3人の入会者があり、新会員は4人になりました。『治安維持法と現代』2冊(秋号・春号)、共謀罪パンフ3冊、DVD2本を普及。「共謀罪の行き着くところは平成版治安維持法です。戦争する国づくりのために進めてきた道を繰り返させないために、もっと様々な場でアピールする必要性を感じました。仲間の中だけで署名やカンパを集めているときではありません。」とNさんが発言、第30回県本部総会へ出席することになりました。

DVD270枚普及・上映13回  
「治安維持法初めて知った」

神奈川県本部

同盟神奈川県本部は、4月の「種まく人びと」DVD発売以来、販売普及と上映会活動に取り組み、7月26日現在、普及枚数270枚以上、上映回数13回に達しています。

川崎支部は、支部総会、川崎母親大会、他団体との共同、その他小集会など4回の上映で、224枚を普及。横浜中央支部でも支部総会、小集会など3回以上で、30枚以上を普及。湘南支部では5月の支部総会、茅ヶ崎寒川支部結成準備会(2回)、地域9条の会などで4回上映、DVD15枚普及、8月には地域6団体の共催で上映予定。横浜西部支部、県央支部でも上映会を開催、DVD20枚以上普及しています。上映会に参加されたみなさんの感想は、「新鮮で、さわやか」「治安維持法のことをはじめわかった」「共謀罪法の理解が深まった」などの感想が。上映活動を会員拡大に結び付けるには一層の努力が求められます。



水車

7月7日、「核兵器の全面廃絶につながる、核兵器を禁止する法的拘束力のある協定について交渉する国連会議」

で、「核兵器禁止条約」(前文・20条)が採択▼国連加盟国193カ国中122カ国が賛成。唯一の被爆国日本は不参加▼これは1929年8月27日採択・署名された「戦争放棄に関する条約」(不戦条約、ケロッグ・ブリアン条約、パリ条約)と同じような意義を持つと思われまます。条約は、はじめ15カ国で締結されましたが、63カ国が加わり、1929年7月24日に発効しました。日本は7月25日公布、条約第1号です▼国際紛争を解決するため、あるいは国家の政策の手段として戦争に訴えることは禁止されました▼この条約は、多くの弱点を持ちながらも「戦争の違法化」を推進しました▼核兵器禁止条約は、核兵器保有国とその同盟国をも、政治的・道義的に拘束し、歴史的な「核兵器の違法化」を推進することでしょう

(大)

# 同盟50周年成功へ県本部大会・総会開く

## 500人の奈良県同盟めざす

### 奈良県本部大会

5月20日、奈良市内で第31回県大会を行い、「共謀罪法案を廃案にし、憲法改悪の企てを阻止しよう」と特別決議を採択しました。

大会には県下各地から26人の代

議員・会員が参加。昨年は、「奈良県の治安維持法犠牲者追悼のつどい」、「奈良県の治安維持法犠牲者名簿」の作成など県同盟創立40周年記念事業が成功。その上立って、正しい歴史認識を広める上で重要な役割を果たす国賠同盟を強く大きくしようと、同盟創立

## 野党共闘前進を反映

### 北海道本部大会

北海道本部第39回大会は6月30日、札幌市で代議員42人が出席し

50周年を記念して、現在452人から500人の奈良県同盟に前進をめざす方針を決定。県本部会長に田辺実氏、事務局長に加藤宣之氏を再選しました。

て開かれました。

初めて民進党の横路孝弘衆議院議員が激励に駆けつけ、自身の母が獄死した野呂栄太郎の妹であることに触れ「治安維持法は拡大解釈されて野呂ら多くの犠牲者を出した。共謀罪もその危険性がある。力を合わせ安倍政権を倒しましょう」と挨拶しました。

「共謀罪法を秘密保護法、戦争法と併せて廃止させるために、市民と野党の共同を発展させる要になる同盟を大きくしよう」との「方針」を全会一致で採択しました。

新役員には、宮田汎会長、横山博子事務局長を再選しました。大会は「同盟創立50周年を1300人の道会員と署名目標達成で迎えますよう」と決議しました。

## 私言

2011年3月11日の原発事故の被害は今なお収束の見通しは立たない。

3・11直後、「原発のない地域社会・

地域経済のあり方を考えたい」という

学生とともに高知県旧窪川町の島岡幹

を止めた中心人物である。日々、原発推進派や右

翼暴力団から脅迫・襲撃を受け時に大怪我まで負

う一方、大金を積まれ懐柔されることも。

「美しいふるさとに原発だけは絶対にダメだ」

と闘い続けた島岡氏の生き様は壮絶だった。彼は

夫氏宅

を現地調査で訪問

した。島岡氏は有機

機農業者で元警察

官・元自民党員の自称「保守」。

動を組織する重要性」を強調されていた。

立地計画が浮上した窪川

原発に抗し、保守・革新

を超えた「野党共闘」の

大運動を組織し原発計画

「現代の治安維持法Ⅱ共謀罪」の状況下でも

「不屈」の人びととの「共闘」成果は各地で少し

ずつ花開いている。私たちも続かなくては。

(日本大学教授)

# 「不屈」に闘うことの意味—原発を止めた「野党共闘」

## 高橋 巖

「権力の横暴を許さない決意とともに

に、保守を含めた

弾力的・連合的運



(4ページにつづく)

(3ページからつづく)

### 50周年を会員目標達成で

#### 兵庫県本部総会

7月8日、第36回兵庫県本部総会を開き、50人が参加しました。

県同盟は「共謀罪法」に反対する闘いの中で、一定の役割を果たしました。マスコミ各紙からも同盟に取材があり、「朝日」「毎日」「神戸」の紙面で治安維持法弾圧犠牲者の体験が掲載されました。

総会では、正しい歴史認識をひろめるうえで同盟のはたす役割が強調されました。同盟結成50周年まで会員の850人目標達成をめざしています。

新役員は、会長に戸崎曾太郎氏が留任、新しく副会長に岡正信氏を選出しました。役員は平均年齢が下りました。総会では最後に「共謀罪法の廃止を求め、改憲策動に反対する決議」を採択しました。

### 共謀罪廃止署名の先頭に

#### 静岡県本部大会

7月15日、国労会館で第34回静岡県本部大会を開催、参加者24人。

江川佐一会長は、「治安維持法犠牲者に国家賠償法制定を求める国会請願署名と合わせて共謀罪法廃止の署名を広げる努力をしよう」と訴えました。来賓の林克県評議長は、「国民主権を求め、戦争反対の思想や運動を徹底して弾圧した治安維持法と瓜二つの共謀罪法は、一刻も早く廃止するしかない」、

共産党常任委員の松原聡さんは「県民の共同で安倍内閣の退陣を求めていこう」と挨拶しました。山田巖副会長の活動報告と方針提案では、「同盟創立50周年を、請願署名と仲間づくり目標の質と量の充実を」と強調。特別決議「東京都議選の結果に学び、治安維持法犠牲者国家賠償要求運動をさらに発展させよう！」を採択しました。会長・江川佐一、事務局長・見機久礼を再任。

### 森参議員からメッセージ

#### 新潟県本部大会

新潟県本部大会は6月25日、午前10時から午後4時まで初めて全1日の日程で開催され、49人が参加しました。

DVD「種まく人びと」の上映、樋渡士自夫日本共産党県委員長挨拶、自由党・森裕子参議院議員からのメッセージを紹介。続いて増本一彦同盟中央本部会長が「今日の情勢と治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の任務」と題して講演しました。

昼食を挟んで午後からは、350人への県同盟の組織強化を前面に掲げた議案の提案に対し、7人の発言がありました。画期的な成功を収めた全国大会の参加者の発言を踏まえ、国賠署名の後退を反省し、署名と会員拡大を不転の決意で取り組む方針を確認しました。役員は、会長・事務局長に相沢寛氏を選出。

### DVD上映と記念講演

#### 神奈川県本部大会

7月8日、横浜市の建設プラザかながわで、県本部第35回定期総会・記念講演会が開催されました。総会は34人、記念講演会は51人が参加。「会員1000人、署名10000筆、支部の結成・再建、『種まく人びと』上映運動」など

の新たな躍進を誓いました。来賓として、増本一彦同盟中央本部会長、畑野君枝衆議院議員（日本共産党）、岡崎ゆたか衆議院議員選挙予定候補（日本共産党）、民青同盟神奈川県委員長、国民救援会神奈川県本部副会長、神奈川県レッド・パージ反対同盟事務局長があいさつしました。

活動報告案、活動方針案、決算予算案を承認。宗形孝至会長、大益弘事務局長を再選。



第2部は、「種まく人びと」を上映した後、記念講演は増本一彦同盟中央本部会長が「治安維持法と『共謀罪法』」をテーマに行いました。

### 顕彰碑 探訪

## 青年団・労働運動に力注ぎ 山之内町議会議長を務めた 長野県・内田鶴吉

内田鶴吉は、1905(明治38)

産政党と労働組合」など。

年、長野県下高井郡穂波村佐野(現・山ノ内町)の穀屋業の一人息子に生まれた。下高井農商学校(現・立志館高校)に進学、英語が得意で柔道3段と知力、体力にも恵まれていた。

高校を卒業し、中野税務署に就職。しかし、署長の官僚的方針に反発し1年たらずで退職。

星雲の志やみがたく、東京へ。

第8回メーデーに参加した。なぜか、帰郷し、当時、郷里中野町で発行していた地方紙「北信新報」



に積極的に投稿を始める。論文「暗黒政治も打破」

「無産政党について」無下車(長野県本部・遠山茂治)

1933(昭和8)年、長野県下で起こった大弾圧「二・四事件」では、日本共産党、全農全会派の活動を理由に治安維持法違反として逮捕。懲役2年、執行猶予4年の判決を受けた。その後、南方戦線に応召されて、終戦を迎えた。

戦後、山ノ内町議となり2期務め議長に。1991年に亡くなった。山ノ内町佐野にある、興隆寺墓所に眠る。

交通 長野電鉄終点・湯田中駅

榊久子さん、戦争体験語る  
滋賀県本部女性のつどい  
7月5日、大津市内で、同盟滋賀県本部第10回女性のつどいを開催。大津支部の榊久子さんが父母、妹を虐殺された「通州事件」(1937年、中国)の苦しい思いを語っています。榊久さんは長い間、この事件のことを話せなかつたといいます。でも日本が「戦争する国」へ暴走するいま、戦争の残酷さを「いま語らねば」と決意、紙芝居にして事件のことを語りました。(「不屈」滋賀版17年7月号より)



「大月源二展」小樽美術館  
4月9日〜7月2日、小樽美術館にて、「大月源二展」新たな取り組みを求めて」を開催。オープニングには、宮田汎同盟北海道本部会長、横山博子同事務局長、寺井勝夫同小樽支部長が参加。5月20日には、上野武治北海道大学名誉教授が「大月源二『走る男』の考察」で講演。講演会には、絵画「走る男」を源二の妻・豊子さんから贈られて所蔵していた阿部淑子さん(1932年、警視庁で虐殺された岩田義道の妻。元同盟中央本部副会長)の娘さん夫婦も参加しました。(「不屈」北海道版17年7月号より)

土岐市議会へ  
「共謀罪」取り下げ請願  
岐阜・東濃西支部

同盟岐阜県本部東濃西支部は、6月土岐市議会に「共謀罪取り下げの要望」の請願を提出。6月16日の委員会で、紹介議員の小関あつし議員の発言を予定。ところが共謀罪法は前日の6月15日、参議院で強行成立。東濃西支部は急遽小関議員に「委員会審議にのぞむ心構え」を要望。また議会委員全員に、中島東濃西支部事務局長名のアピールを送付。一応まとまな議案審議となりました。

しかし結果としては残念ながら、「議会制民主主義破壊への怒り」の議論とならず、賛成3対反対5となりました。(「不屈」岐阜版17年7月号より)

## 抵抗の群像

少年の熱き文学の情熱  
を誠実に生かし続けた

## 山田喜一

山田喜一氏は1910(明治43)

年に防府市小野に生まれ小学校卒業後、国鉄教習所をおえて、三田尻駅(現防府駅)の電信係に採用

されました。17歳でした。山田氏は広島管理局の電信競技会では最

優秀賞を取る成績優秀な国鉄職員であるとともに、職場の野球チームの中心的存在であり、職場では

大きな信頼を得ました。その頃から山田氏は『改造』や『中央公論』などを読む文学少年

で松崎小学校の卒業生の国鉄職員や郵便局の局員も誘い、同人雑誌『松の友』(出身校松崎小学校の

友の意)を発行したりします。文学サークルでは小林多喜二の『蟹工船』や徳永直の『失業都市』

などの読書会を組織して仲間を広げました。焼酎を飲む会と称して「ブラチナの会」という雑談会も

組織しました。31年10月には日本

プロレタリア作家同盟山口支部の結成に成功して十数人の青年達が集まっていました。

その頃、全協日本交通運輸労働組合国鉄広島分会が組織され、広島

島の活動家・岩村大治氏、三好惣次氏らと連絡がつき、共産党への

入党をすすめられました。山田氏は文学サークルや野球の仲間達も

誘い、国鉄労働者を中心に数名の共産党細胞を結成。山口県下で最初の党組織でした。

折から満州事変から上海事変へと中国侵略戦争は拡大の一途をたどり、国鉄山陽本線は軍用列車が慌ただしく走り、客車に弾薬を積み込んでいました。

山田氏は「軍用列車」という細胞新聞を発行して国鉄職員に配布、回覧しました。山田氏は「回

覧で読んだ職員への影響は大きかつ

た」と語ったことがあります。

「皮膚がまけた」

32年8月同僚の入党申込書を取りに行つて帰宅したところを張り込んでいた特高警察に逮捕されました。「入党したことは言わない。

組織については言わない」のが共産党の「鉄の規律」でした。木刀と竹刀による激しい拷問が3日連続で続けられました。山田氏は

「3日目にリンチの場所に連れていかれると肉体が負けた。恐怖心とさうより皮膚が負けた」と述懐するほどの激しい拷問に党組織の存在を自白してしまいました。結果的には組織は壊滅しました。

岩村大治氏は懲役6年、山田喜一氏は懲役2年半の判決があり控訴院(高等裁判所)まで争いましたが判決は変わらず服役しました。

その後、皇太子(現平成天皇)の誕生恩赦ということで4分の1減刑になり釈放されました。

出所後、活動を再開し『レーニン主義の基礎』や『史的唯物論』

などの学習会を行いました。特高の監視も厳しく、動きはとれない状況に追い込まれました。

戦後の青年達は、「皮膚が負けた」の述懐と戦前の拷問のひどさを鳥肌のたつ思いで聞きました。

その言葉を多くの青年達が印象深く受けとめて記憶しています。

共産党山口県委員長に

山田喜一氏は戦後いち早く、山本利平氏と連絡を取り宮本顕治氏を招いて演説会を開催しました。

それを機に、県委員会を組織して県委員長になりました。日本共産党の50年問題、さらには毛沢東一派による激しい分裂策動などの党

破壊活動が続くなか、党を守るために奮闘。50年問題などで一時期、県委員長の職責を離れたことはありましたが、30年近くにわたって

県委員長を務めました。1988年78歳の生涯を閉じた。没後の「しのぶ会」のさい、

ご子息は「死の直前、がばつと起き上がった毛沢東盲従分子の名前を挙げて非難し続けたのが父の最後です」と語りました。

山田氏の「県党とともに歩む」「山口民報」68年連載を参照。(治安維持法国陪同盟山口県本部

会長 林洋武)

短歌

碓田のぼる選

播磨路の酷暑の峠疲れ果てど戦死の兄が励ましてく  
る(平和行進) 兵庫県 岸本 守

ブルーベリー摘みの「新婦人」の活動に意気込む妻  
らを朝に見送る 岩手県 小杉 正夫

震災で三たび仮設を移りしと東北のガイドは涼やか  
に笑む 岐阜県 田中 良

党都議の三分の二が女性なり民主的気風の証なるべ  
し 大分県 渡辺 幹生

夜の闇にイカ釣る青き光見ゆ西伊豆の海生きており  
われと同じく 静岡県 江川 佐一

名を変えて治安維持法の亡霊がよみがえり来る、今  
が戦前 福井県 黒戸 六

避難所に遊ぶ幼子「楽しい」と言うも顔には寂しさ  
見ゆる 岐阜県 和田 昌三

自らが集めた署名千人分持ちて傘寿の友上京す  
宮崎県 黒木 直行

カンパせし都議選躍進勇氣満つ改憲阻止の共闘に夢  
福井県 元山章一郎

「安倍やめろ」コール響動も秋葉原一強独裁の未  
路予感す 鳥取県 大久保禮吉

〈選のあとに〉つゆ明け宣言が出る。歴史的な都議  
選での日本共産党の躍進、声も出ないほどの自民党  
の惨敗。安倍政権支持率の20%台への急落。国連会  
議での核兵器禁止条約の採択―まさに歴史的。短歌  
に息吹きを。

俳句

野党共闘高々と腕梅雨払う

辞める安倍しがみついている国早る 埼玉県 小池 莊八

「安倍やめろ」灯と灯に響く梅雨の闇 石川県 野村 芳泉

灼熱の平和行進わたす夢 神奈川県 天野三葉子

汗流し平和行進旗かかく 兵庫県 岸本 守

〈評〉小池氏、都議選惨敗の自民党。野党共闘を発  
展させ、国政を変えたい。野村さん、天野氏、それ  
ぞれ、限界の安倍政権批判。岸本氏、元山氏、目的  
は核兵器の廃絶である。

望月たけし選

川柳

戦さえ無ければ亡兄の夢も見ず

〈評〉本当にその通りですね。「亡兄」の部分は「父」  
や「友」や「弟」の方も居られると思いますが……。  
廃炉まで民に負担を背負わされ 鳥取県 大久保禮吉

加計事件アベの仲間が共謀か 大阪府 大和 峯二

こちらからこんな首相は願ひ下げ 福井県 元山章一郎

七月に何を吊そう「喚問」と 埼玉県 福家 駿吉

大阪府 堺谷 肇夫

ブロック会議日程

北海道ブロック

10月11日(水)〜12日(木)

旭川市

東北ブロック

9月6日(水)〜7日(木)

秋田県大仙市

近畿ブロック

9月7日(木)〜8日(金)

兵庫県しあわせの村

中国ブロック

9月10日(日)〜11日(月)

島根県浜田市

北信越ブロック

9月20日(水)〜21日(木)

長野県湯田中温泉

四国ブロック

9月30日(土)〜10月1日(日)

香川県高松市

東海ブロック

10月5日(木)〜6日(金)

三重県菟野町

九州・沖縄ブロック

10月3日(火)〜4日(水)

福岡県福岡市

関東ブロック

10月22日(日)〜23日(月)

東京都江東区



メール・スマホ・ラインも監視する

# 憲法違反の「共謀罪法」は廃止を

## 8月15日は終戦記念日

8月15日は、不戦条約、平和条約を結ぶ日子です。ポツダム宣言を待たず、降伏せず、軍国主義の否定と平和国家を約束した70年目を迎えました。「国連空襲で終戦禁止法を採択」の三原則を根拠に青い旗を掲げ、終戦禁止法、共謀罪法を相次ぎで廃止し、戦争する国へ歩み出しましょう。これを怠る者への立ちあがりをお願いします。

## 治安維持法犠牲者が怒りの記者会見

6月22日、治安維持法犠牲者4氏(関谷四郎、一宮、代原、代原)が記者会見を開き、終戦後、治安維持法が施行されたことについて、終戦禁止法、共謀罪法は「終戦禁止法」以外にない、自らの経験などを語り、廃止を求めました。



**沖縄 辺野古新基地建設をやめさせよう**  
 安倍政権は、沖縄県で辺野古新基地建設工事を行ってきた。これは、沖縄県民の生命を無視したものであり、地方自治の破壊であり、最大の悪手、悪徳をすすめるもので、辺野古基地建設反対の「オール沖縄」のたたかいに呼応し、闘いを広めよう。



辺野古新基地建設工事の即時中止を要求する県民集会

## 市民と野党の共闘で安倍内閣の退陣を

衆議院議員の任期は、定年65歳に引き上げ、即、公選を、野党と市民の共闘で実現させよう。

## 治安維持法国際同盟は、平和・人権・民主主義の守り手

治安維持法国際同盟は、毎年3月15日、終戦50周年を記念して、平和と人権、民主主義を訴えます。再び戦争と犯罪政治許すな運動、歴史の真実を明らかにし、「治安維持法」を廃止しよう。

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部  
 〒110-0044 東京都中央区本町4-4-4 平和と労働センター  
 TEL: 03-5561-6467 FAX: 03-5561-6468

8・15 宣伝ビラ (版下はA4、B4判)

# 第28回全国女性交流集会

## 記念講演「時代の証言者 伊藤千代子」「藤田廣登氏決定

日時 11月12日(日)～13日(月)  
 会場 ニューウェルシティ湯河原 (電話0465-63-3721)

第28回全国女性交流集会は、11月12日(日) 全体会、13日(月) 分散会で、会場は「ニューウェルシティ湯河原」(静岡県・熱海市)です。(下車駅は熱海駅と湯河原駅から 無料シャトルバス運行)。  
 記念講演は「時代の証言者 伊藤千代子」、講師は『時代の証言者、伊藤千代子』(学習の友社)の著者である藤田廣登さん(国賠同盟中央常任理事、東京山宣会副会長等)です。伊藤千代子が生きた時代と闘いを学び、そのころざしを受け継ぎましょう。  
 分散会は、4つのテーマです。  
 1、活動の交流(初参加者を中心に)  
 2、現代版治安維持法「共謀罪」法の廃止に向けて  
 3、女性部づくりー女性部の役割や活動など。  
 4、戦時下の弾圧の実態とたたかきを受け継ぐ。  
 全国からこぞって参加してください。(詳しくは女性部ニュースNO2を参照ください)

### 事務局日誌

- 7月11日 共謀罪法廃止国会前行動
- 7月13日 「不届」編集会議
- 7月18日 「平和の権利」実行委員会
- 7月19日 国際人権活動日本委員会
- 7月20日 日本母親大会実行委員会 共謀罪ノ一実行委員会
- 7月25日 関東ブロック会議準備会
- 7月29日 憲法会議拡大常任幹事会・憲法講座